

2021年8月31日

各 位

不動産投資信託証券発行者名  
 積水ハウス・リート投資法人  
 代表者名 執行役員 木 田 敦 宏  
 (コード番号：3309)  
 資産運用会社名  
 積水ハウス・アセットマネジメント株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 阿 部 亨  
 問合せ先 取締役 I R部長 佐 藤 信 義  
 TEL. 03-6447-4870 (代表)

保有物件における再生可能エネルギー由来電力の導入に関するお知らせ  
(本町南ガーデンシティ)

積水ハウス・リート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、本投資法人が保有する「本町南ガーデンシティ」（以下「本物件」といいます。）において、再生可能エネルギー由来の電力を導入する（以下、「本取組み」といいます。）こととしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

## 1. 本取組みの概要

| 物件番号  | 物件名        | 電力供給会社              | 電力供給開始日   |
|-------|------------|---------------------|-----------|
| 0-003 | 本町南ガーデンシティ | エバーグリーン・マーケティング株式会社 | 2021年9月1日 |

本取組みは、本物件における電力需給契約について、エバーグリーン・マーケティング株式会社が提供する「エバーグリーンプラン（CO2フリープラン）」に切り替える（以下「本契約」といいます。）ことにより、本物件の電力使用によるCO2排出量を実質ゼロとするものです。本契約においては、電力供給会社が再生可能エネルギーの普及を図るために設けられた固定価格買取制度（FIT）に基づき購入する、再生可能エネルギーにより発電された電気（FIT電気）の使用と、非化石電源からつくられた電気における環境価値を証明する「トラッキング付非化石証書」等を組み合わせることにより、CO2排出係数をゼロとすることが企図されています。なお、2021年1月に本投資法人が保有する「HK 淀屋橋ガーデンアベニュー」においても再生可能エネルギー由来の電力を導入しています。

## 2. 本取組みの理由

本投資法人は、ESG（環境（Environment）・社会（Social）・ガバナンス（Governance））へ配慮した不動産投資運用を通じて持続可能な社会の実現に貢献することを目指しています。

本投資法人は、CO2排出量の削減をマテリアリティ（重要課題）の一つとして位置付け、ポートフォリオのCO2排出量（原単位）を2030年までに2018年対比20%削減することを目標（KPI）としており、本取組みは、目標（KPI）達成に向けた取組みとして実施するものです。

本投資法人は、今後もCO2排出量の削減に向けて様々な取組みを推進していく方針です。

以 上

本投資法人のウェブサイト：<https://sekisuihouse-reit.co.jp/>